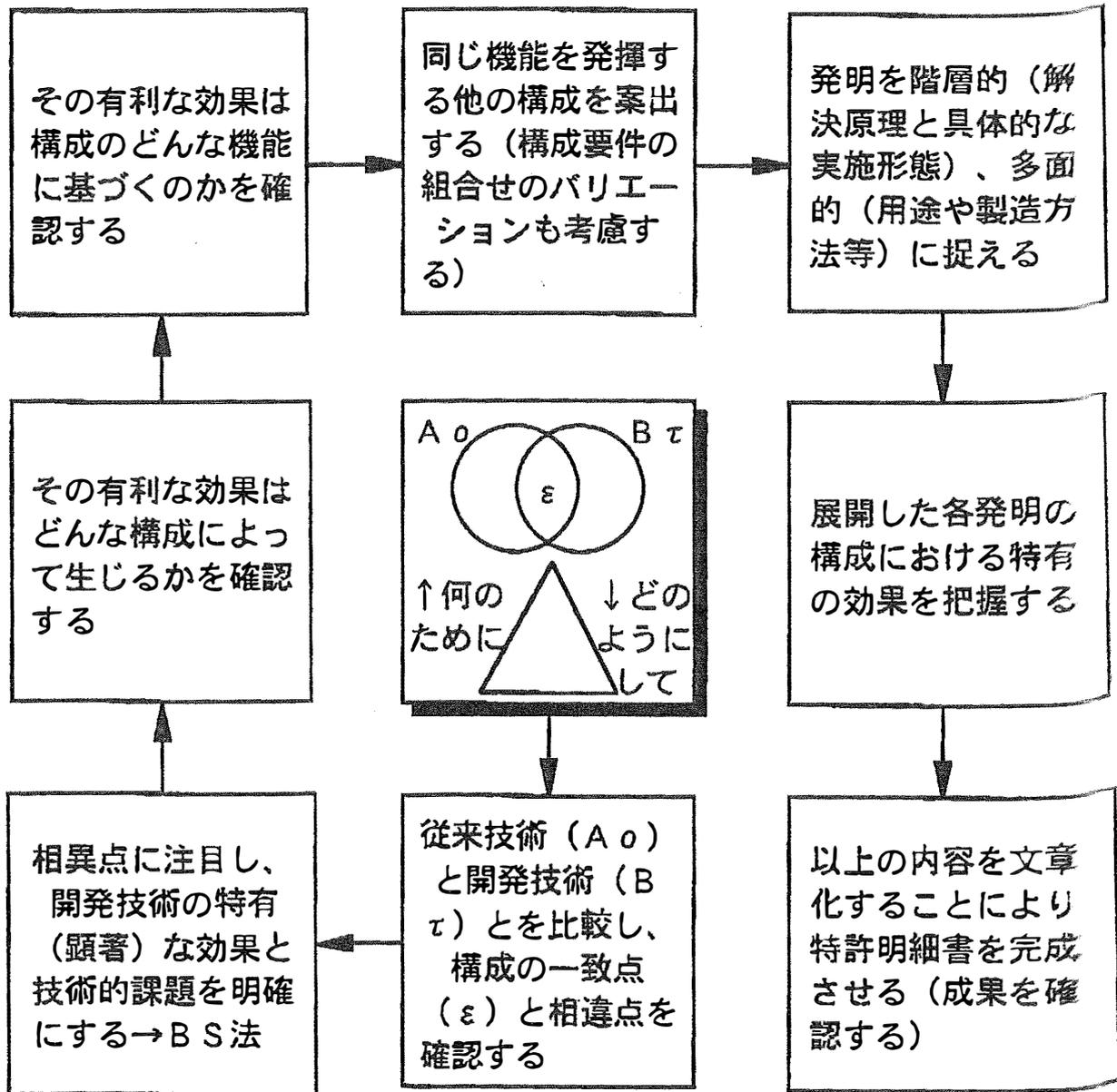
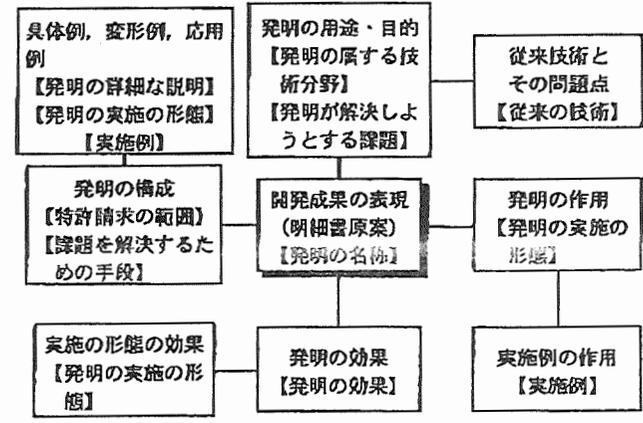
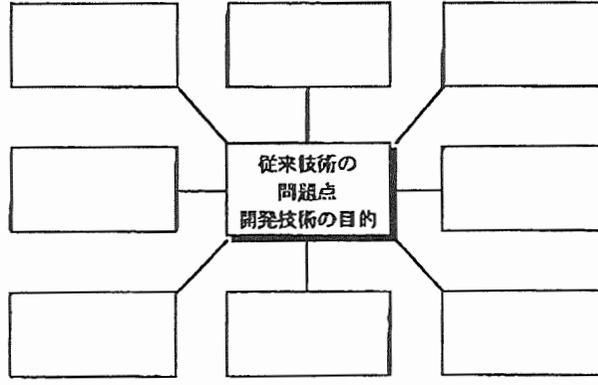
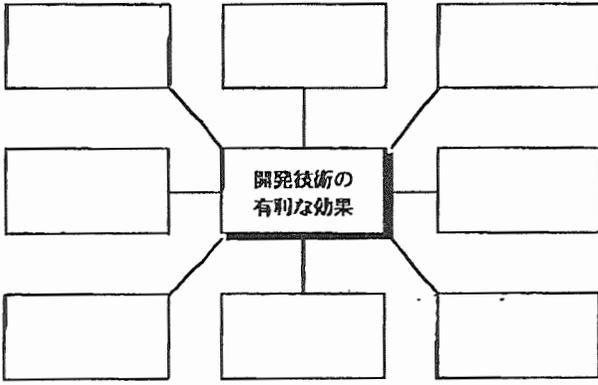
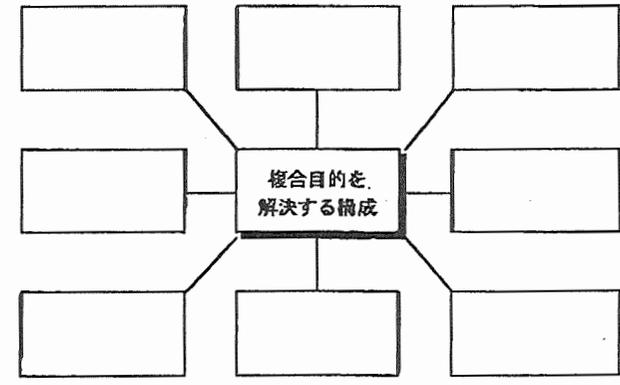
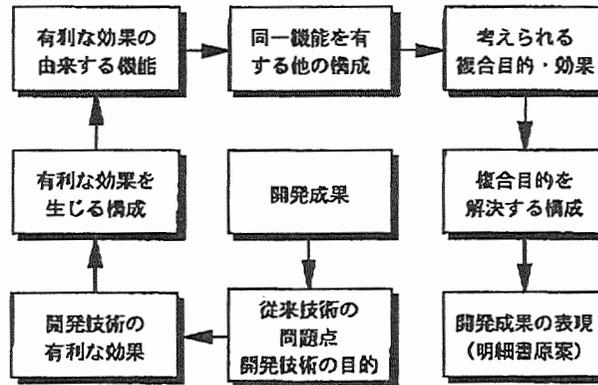
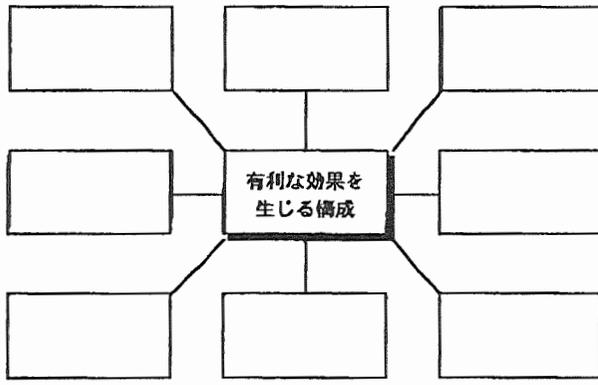
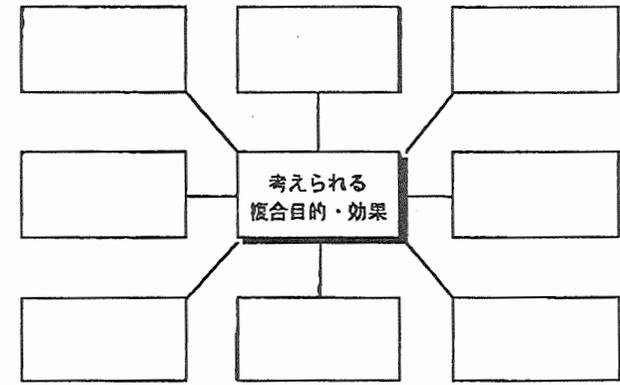
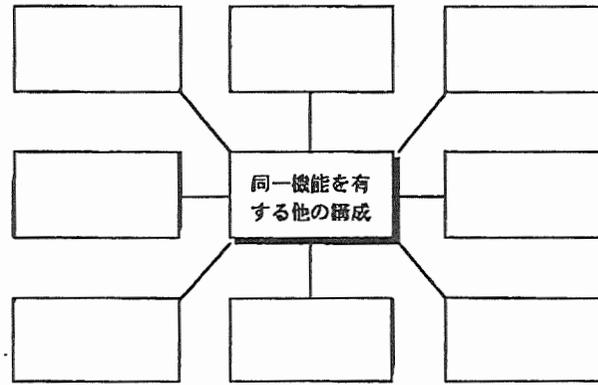
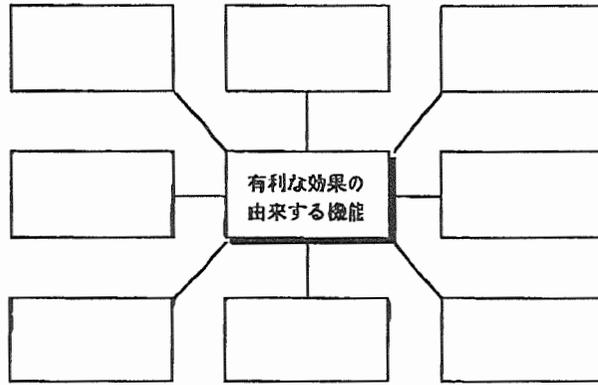


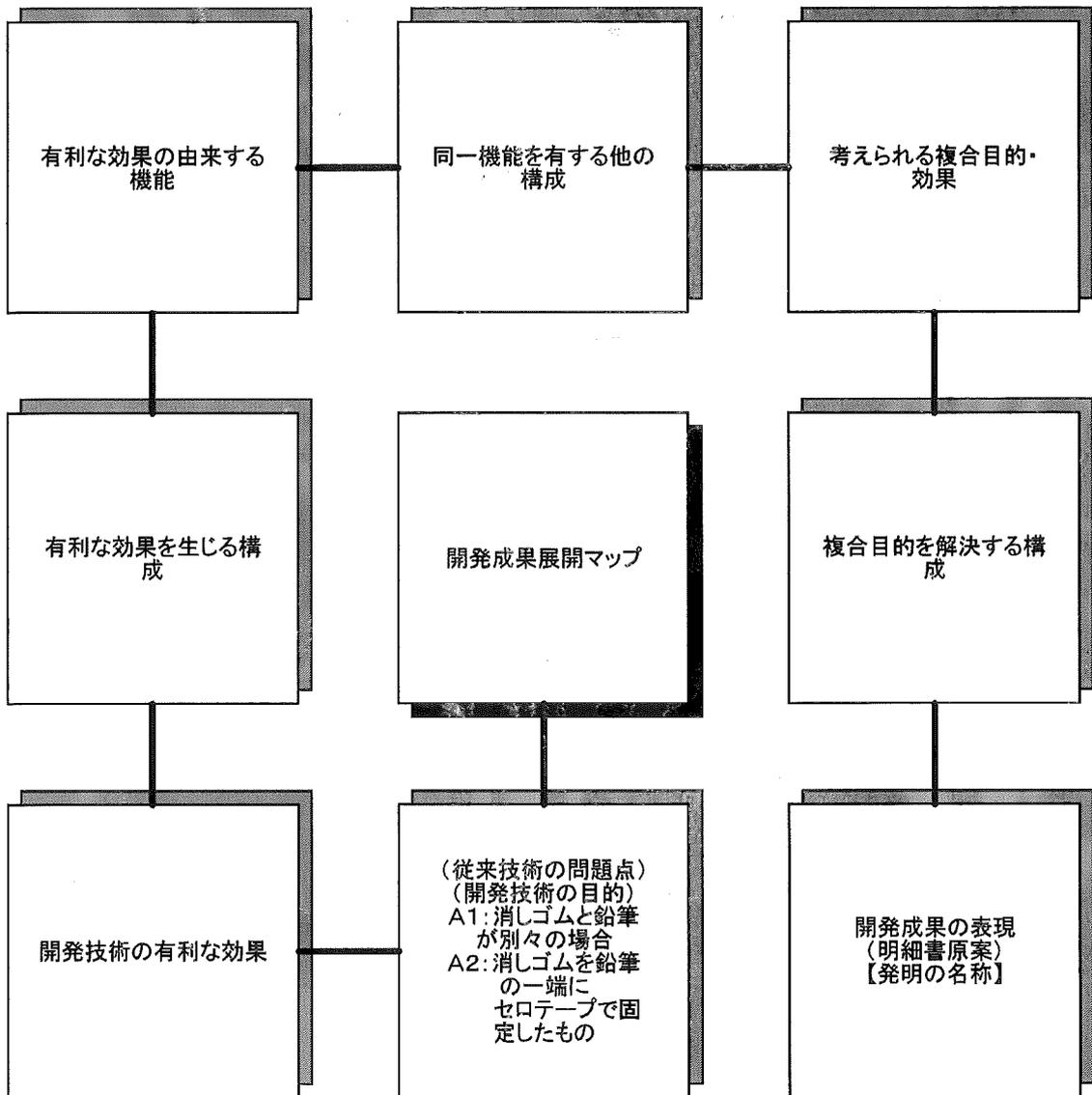
## 開発成果（発明）の確認と明細書



# 開発成果展開マップ



## 開発成果展開マップ



## 開発成果展開マップ

ぐらつきをなくす	機能美を保つ	無理なく字が書ける
瞬時に選択できる	有利な効果の由来する機能	小さな字が消せる
瞬時に選択できる	瞬時に選択できる	コストを低減する

プラスチックの管体で鉛筆と消しゴムをしっかりと固定	リング状の消しゴムを鉛筆に嵌める	リング状の消しゴムを鉛筆に嵌める
消しゴムを嵌め込み式とする	同一機能を有する他の構成	消しゴムに凹部を形成し鉛筆に嵌める
消しゴムを嵌め込み式とする	消しゴムを嵌め込み式とする	消しゴムを嵌め込み式とする

新しい消しゴムと交換できるようにする	消しゴム付きプラスチックの管体を交換できるよ	鉛筆と金属管との固定をより強固にする
鉛筆以外の筆記用具で書かれた字も消せるよ	考えられる複合目的・効果	鉛筆と金属管との固定をより強固にする
シャープペンシルにも応用する	消しゴムの汚れを隠せるようにする	鉛筆と金属管との固定をより強固にする

鉛筆と消しゴムを金属管でしっかりと固定している	消しゴムの太さと鉛筆の太さを同程度で、消	消しゴムの太さと鉛筆の太さを同程度で、消
鉛筆と消しゴムが一体となっている	有利な効果を生じる構成	消しゴムの太さと鉛筆の太さを同程度として
鉛筆と消しゴムが一体となっている	鉛筆と消しゴムが一体となっている	消しゴムの太さと鉛筆の太さを同程度で、消

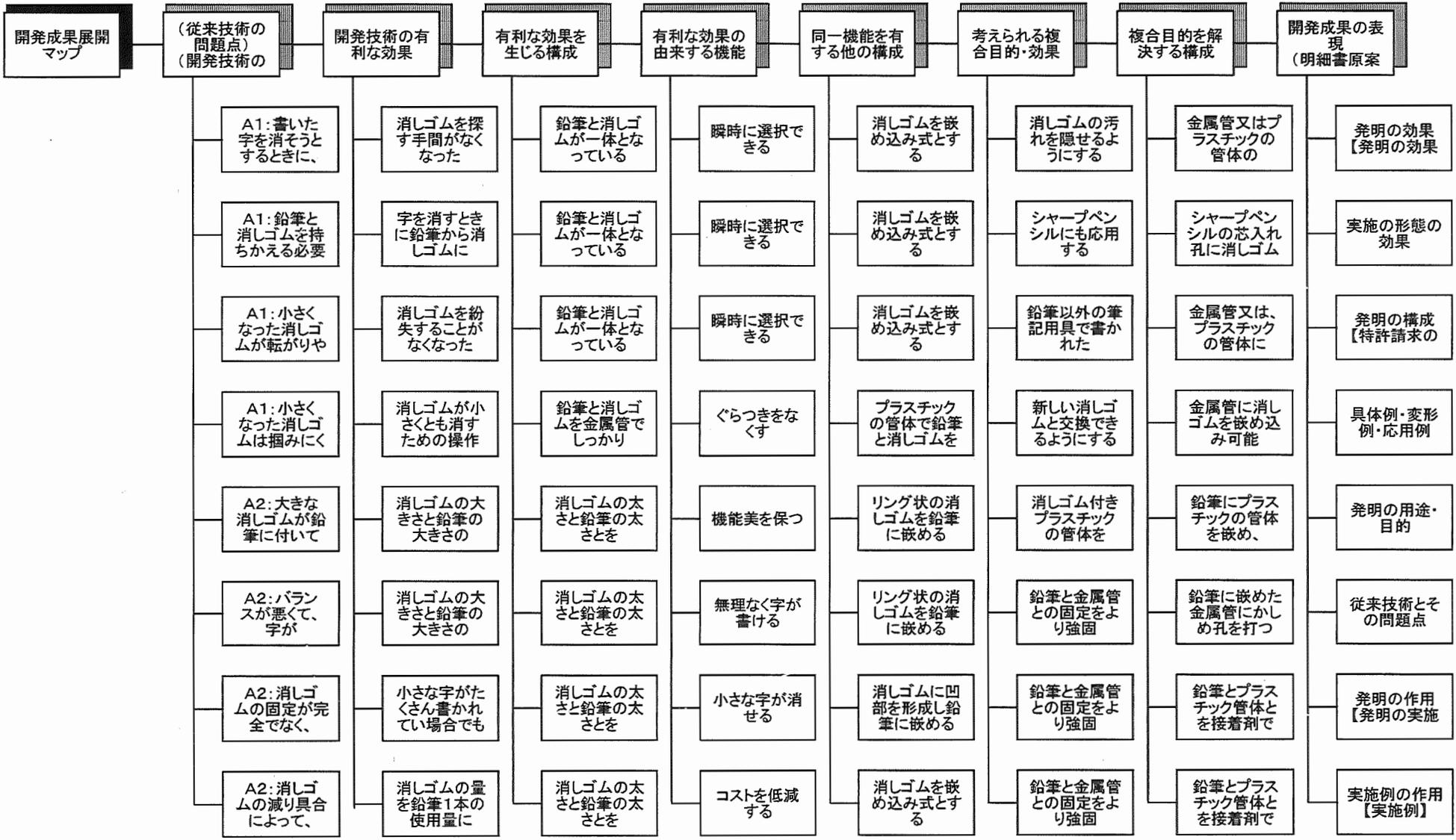
有利な効果の由来する機能	同一機能を有する他の構成	考えられる複合目的・効果
有利な効果を生じる構成	開発成果展開マップ	複合目的を解決する構成
開発技術の有利な効果	(従来技術の問題点) (開発技術の目的)	開発成果の表現 (明細書原案)

金属管に消しゴムを嵌め込み可能とする	鉛筆にプラスチックの管体を嵌め、反対側の孔に	鉛筆に嵌めた金属管にかめ孔を打つ
金属管又は、プラスチックの管体に嵌まる鉛筆用	複合目的を解決する構成	鉛筆とプラスチック管体とを接着剤で固定する
シャープペンシルの芯入れ孔に消しゴム付きの金属管	金属管又はプラスチックの管体の外側に嵌まる	鉛筆とプラスチック管体とを接着剤で固定する

消しゴムが小さくとも消すための操作が確実に行える	消しゴムの大きさと鉛筆の大きさのバランスがよ	消しゴムの大きさと鉛筆の大きさのバランスがよ
消しゴムを紛失することがなくなった	開発技術の有利な効果	小さな字がたたくさん書かれてい場合でも
字を消すときに鉛筆から消しゴムに持ちかえる必	消しゴムを探す手間がなくなった	消しゴムの量を鉛筆1本の使用量に合わせるこ

A1: 小さくなった消しゴムは掴みにくく、	A2: 大きな消しゴムが鉛筆に付いていたの	A2: バランスが悪くて、字が書きに
A1: 小さくなった消しゴムが転がりやすく、	(従来技術の問題点) (開発技術の目的)	A2: 消しゴムの固定が完全でなく、グラグ
A1: 鉛筆と消しゴムを持ちかえる必要があり	A1: 書いた字を消そうとすると、消しゴ	A2: 消しゴムの減り具合によって、取り付

具体例・変形例・応用例 【発明の詳細】	発明の用途・目的 【発明の属す】	従来技術とその問題点 【従来技術】
発明の構成 【特許請求の範囲】	開発成果の表現 (明細書原案)	発明の作用 【発明の実施の形態】
実施の形態の効果 【実施の形態】	発明の効果 【発明の効果】	実施例の作用 【実施例】



## 開発成果展開マップ

- 1 (従来技術の問題点)  
(開発技術の目的)  
A1: 消しゴムと鉛筆が別々の場合  
A2: 消しゴムを鉛筆の一端に
  - 1.1 A1: 書いた字を消そうとするときに、消しゴムを探さなければならなかった
  - 1.2 A1: 鉛筆と消しゴムを持ちかえる必要があり、不便であった
  - 1.3 A1: 小さくなった消しゴムが転がりやすく、紛失しやすかった
  - 1.4 A1: 小さくなった消しゴムは握みにくく、使いづらかった
  - 1.5 A2: 大きな消しゴムが鉛筆に付いていたので、体裁が悪かった
  - 1.6 A2: バランスが悪くて、字が書きにくかった
  - 1.7 A2: 消しゴムの固定が完全でなく、グラグラして使いにくかった
  - 1.8 A2: 消しゴムの減り具合によって、取り付けし直さなければならなかった
- 2 開発技術の有利な効果
  - 2.1 消しゴムを探す手間がなくなった
  - 2.2 字を消すときに鉛筆から消しゴムに持ちかえる必要がなくなった
  - 2.3 消しゴムを紛失することがなくなった
  - 2.4 消しゴムが小さくとも消すための操作が確実にできる
  - 2.5 消しゴムの大きさと鉛筆の大きさのバランスがよく、体裁がよい
  - 2.6 消しゴムの大きさと鉛筆の大きさのバランスがよく、字が書き易い
  - 2.7 小さな字がたくさん書かれてい場合でも、所望の字だけを的確に消せる
  - 2.8 消しゴムの量を鉛筆1本の使用量に合わせることができ、無駄がない
- 3 有利な効果を生じる構成
  - 3.1 鉛筆と消しゴムが一体となっている
  - 3.2 鉛筆と消しゴムが一体となっている
  - 3.3 鉛筆と消しゴムが一体となっている
  - 3.4 鉛筆と消しゴムを金属管でしっかり固定している
  - 3.5 消しゴムの太さと鉛筆の太さを同程度で、消しゴムの長さも短い
  - 3.6 消しゴムの太さと鉛筆の太さを同程度で、消しゴムの長さも短い
  - 3.7 消しゴムの太さと鉛筆の太さを同程度としている
  - 3.8 消しゴムの太さと鉛筆の太さを同程度で、消しゴムの長さも短い
- 4 有利な効果の由来する機能
  - 4.1 瞬時に選択できる
  - 4.2 瞬時に選択できる
  - 4.3 瞬時に選択できる
  - 4.4 ぐらつきをなくす
  - 4.5 機能美を保つ
  - 4.6 無理なく字が書ける
  - 4.7 小さな字が消せる
  - 4.8 コストを低減する
- 5 同一機能を有する他の構成
  - 5.1 消しゴムを嵌め込み式とする